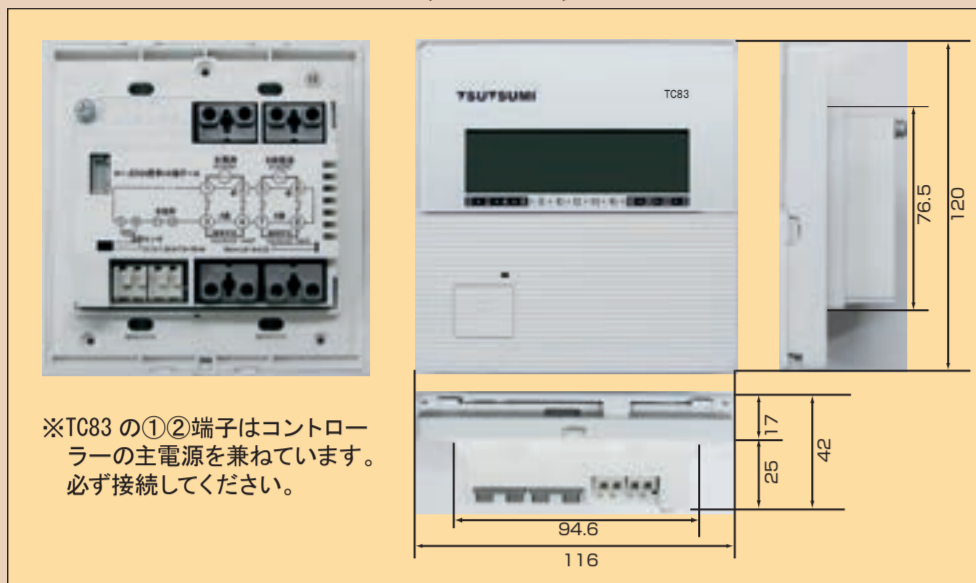
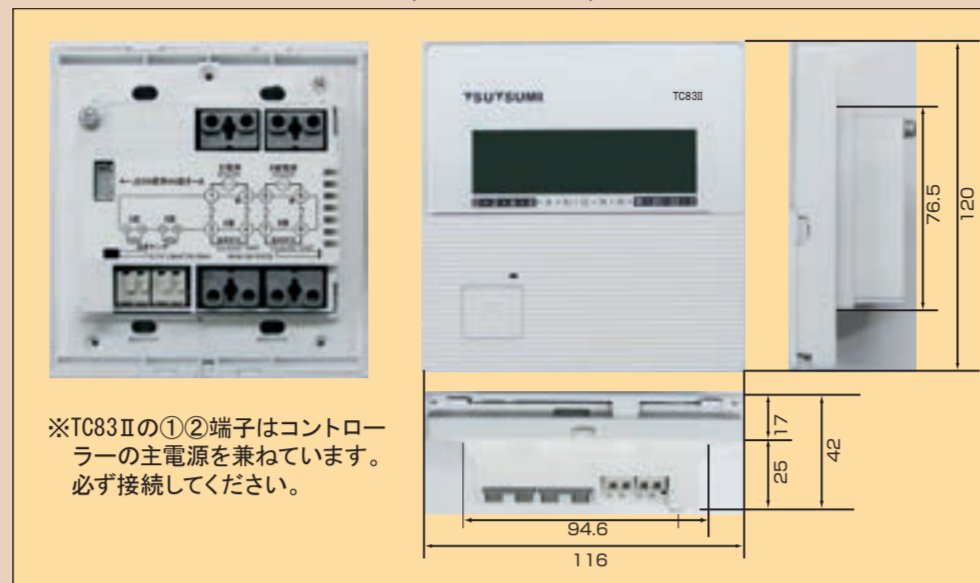


ツツミ床暖房システムコントローラー

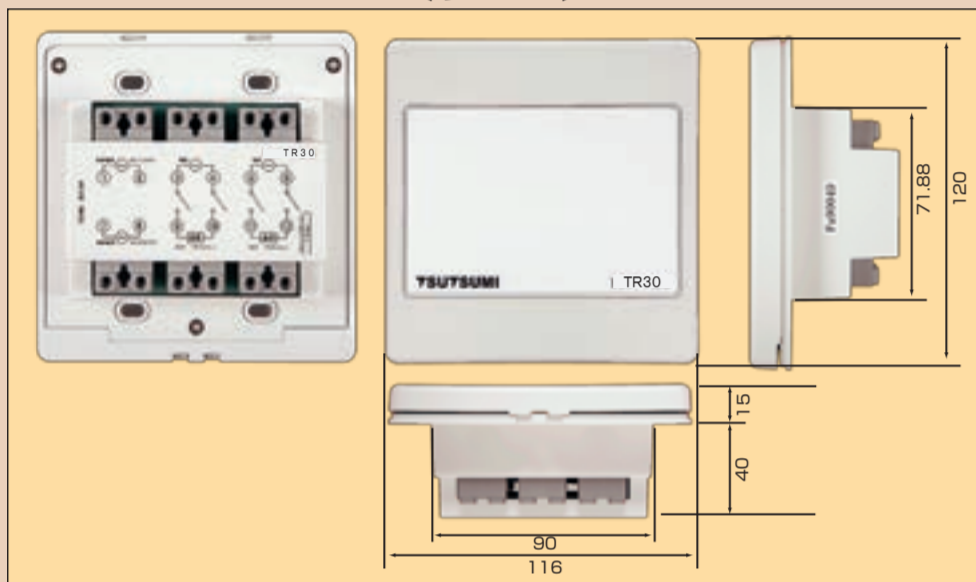
〔TC83〕



〔TC83Ⅱ〕



〔リレー〕



施工マニュアル



ツツミ電気式床暖房システム
TSUTSUMI
FILM-DANDAY
 ツツミフィルムダンデー

コントローラーの取り付け手順

1. フロントカバーの外し方

2. 電源、ヒーター、アースなど間違いなく接続してください。

警告

- 製品背面に表示されたストリップゲージに合わせて被覆をむいてください。
- 電源・ヒーター用電線とアース中継端子の電線は被覆むき長さが違います。
- 被覆むき長さが短いときは接触不良による火災の恐れがあります。
- 被覆むき長さが長いときは心線が露出するためトラッキング現象による火災があります。
- 被覆むき長さはそれぞれのストリップゲージにあわせてください。

警告

- 心線を1本ずつ奥まで「くっ」と差し込んでください。差し込み不足は接触不良による発熱・火災の恐れがあります。
- また、差し込み不足により心線が露出するとトラッキング現象による火災の恐れがあります。

参考

- 結線をまちがえたときは、解除ボタンで電線が外れます。

取扱い上の注意

- 差し込み不十分でも、手前のばねにかかると電線は抜けなくなりますが、接触抵抗が大きくなり、電線や端子台が発熱します。
- 差し込み後、一度引いて抜けない事を確認して下さい。

3. 本体をスイッチボックスに取り付けてください。

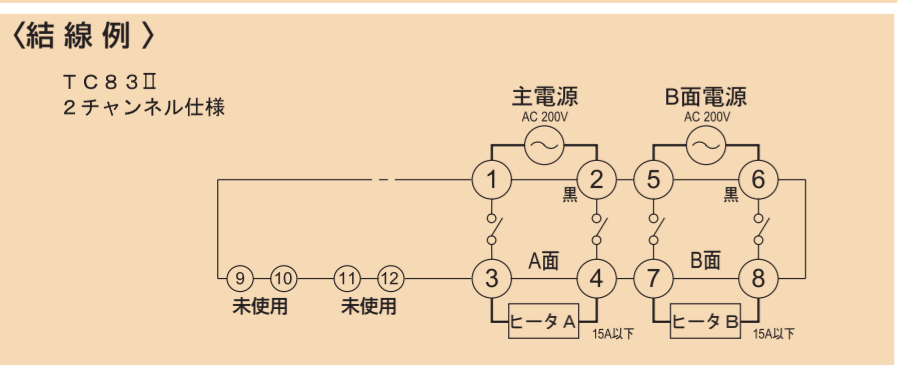
取扱い上の注意

- 取り付けるとき、透明カバー部分を強く押さないでください。破損することがあります。
- 取り付けるとき、ねじを締めつけすぎないでください。本体が変形してスイッチのクリック感がなくなったり、フロントカバーが外れやすくなるなど、著しく商品価値が損なわれる場合があります。また、破損することもあります。

4. カバーを本体に取り付けてください。カバーの上側を本体の上部に引っかけて、カバーの下側を押し込むと取り付けられます。

〈開口部の大きさ〉
 (ボックスレス工事の場合、取付穴寸法をカッコの値にして下さい。)

(ご注意) 大きく開けすぎると同じ締め付けトルクでもケースが変形しやすくなります。



- 株式会社ツツミ E G 事業部 〒861-3108 熊本県上益城郡嘉島町下仲間 107-3
<http://www.tsutsumi-g.co.jp/>
 TEL. 096-285-5411 FAX. 096-285-5499
- | | |
|---|---|
| <p>仙台営業所 〒982-0015
宮城県仙台市太白区南大野田 4-10 306号
TEL. 022-304-2141 FAX. 022-304-2142</p> <p>郡山出張所 〒963-8026
福島県郡山市並木 1丁目21-1 102号
TEL. 024-927-1403 FAX. 024-927-1405</p> <p>新潟営業所 〒950-2022
新潟県新潟市西区小針4丁目20-56 1F
TEL. 025-234-4080 FAX. 025-234-4090</p> <p>関東営業所 〒339-0057
埼玉県さいたま市岩槻区本町 3-17-16 白石ビル2階
TEL. 048-757-8313 FAX. 048-757-8353</p> <p>首都圏営業所 〒182-0025
東京都調布市多摩川 3-35-1 高田ビル 1階
TEL. 042-426-7215 FAX. 042-426-7915</p> <p>名古屋営業所 〒452-0836
愛知県名古屋市中区新木町 101 番地 アクティブノール A号
TEL. 052-325-4126 FAX. 052-325-4127</p> | <p>関西営業所 〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島4丁目7番20号
日宝新大阪第一ビル1階6号
TEL. 06-6195-6663 FAX. 06-6195-6664</p> <p>中四国営業所 〒732-0052
広島市東区光町2丁目9番24-302号
TEL. 082-262-7505 FAX. 082-262-7515</p> <p>岡山出張所 〒702-8048
岡山県岡山市南区福吉町
TEL. 086-250-2518 FAX. 086-250-2528</p> <p>福岡出張所 〒811-2308
福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋 685-5
TEL. 092-710-9730 FAX. 092-710-9735</p> <p>九州営業所 〒861-3108
熊本県上益城郡嘉島町下仲間 107-3
TEL. 096-285-5411 FAX. 096-285-5499</p> |
|---|---|

施工を始める前にご覧ください！！

注意事項

電気工事はすべて電気工事士により内線規定に従って行って下さい。

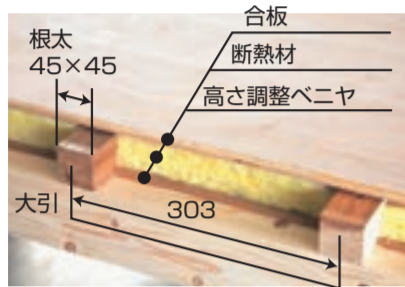
 折り曲げ禁止	 切断穴あけ禁止	 水中使用禁止	 点集中荷重禁止	 指定部分以外への釘・ビス打ち禁止
 足踏み禁止	 断熱構造注意	 高温保管注意	 低温やけど注意	 補助暖房説明

前準備

コントローラ裏 BOX を取り付け1次側の電源コードとヒーター側へ配線を出しておきます。(1次側配線 VVF2.0mm×2C・2次側配線 VVF1.6mm×2C)

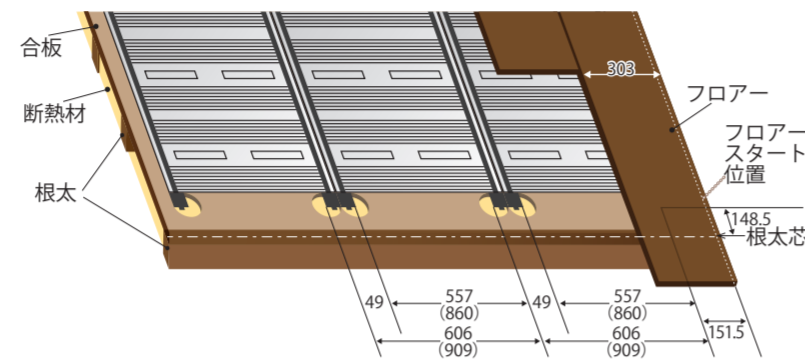


45×45mm根太を 303mm間隔に配置し、間に断熱材をしきませす。

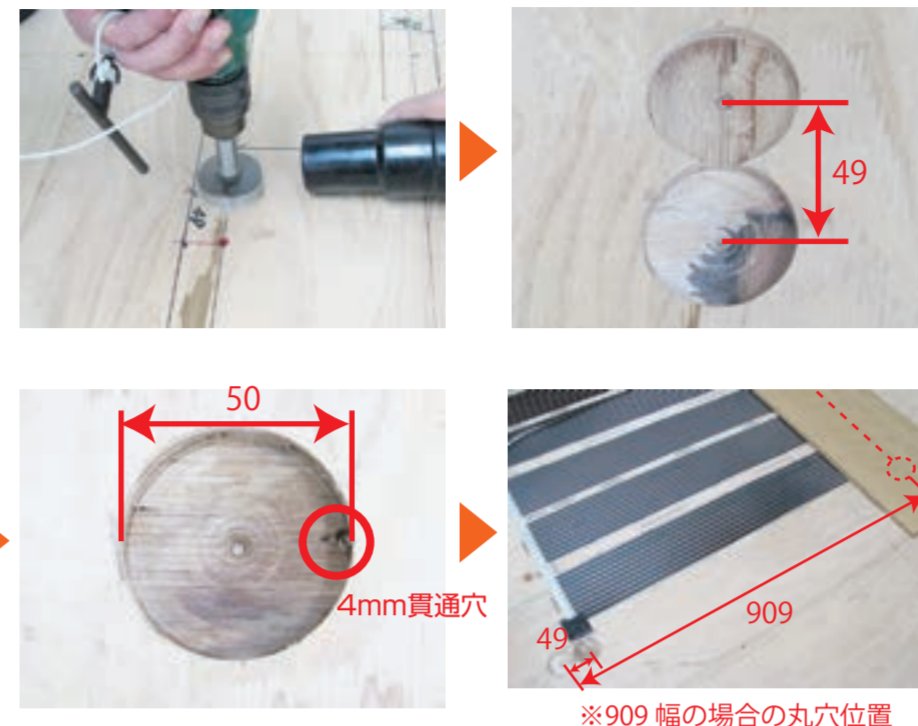


捨て貼り穴開け施工

1 根太芯から 148.5mm 位置に根太と平行に墨出しを行う。

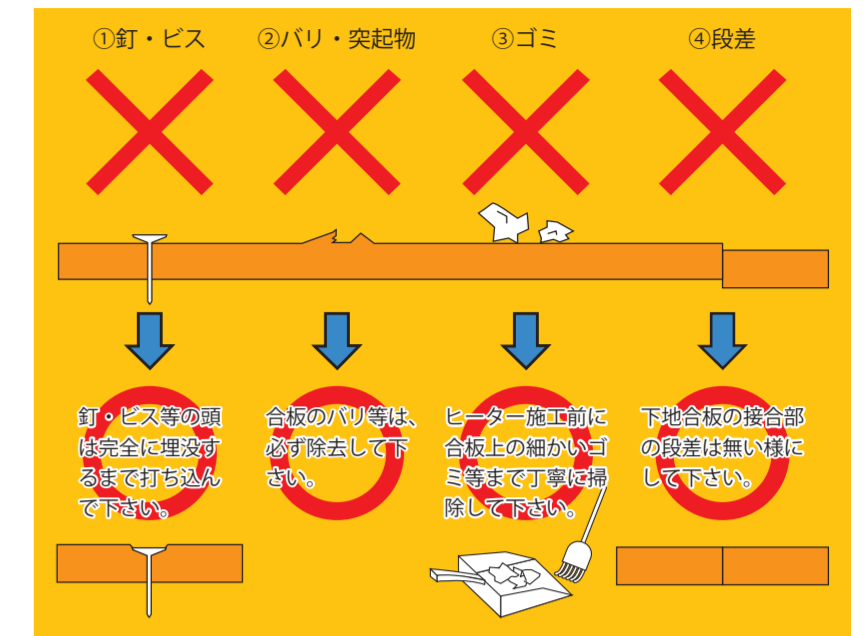


2 墨出しを行った合板下地にΦ50の丸穴もしくは□50の座掘りを行う(深さ7mm程度)。座掘りの中にリード線を通すためのΦ4の貫通穴を開ける。



※丸穴位置について 606 タイプは 557mm、909 タイプは 860mm のピッチで丸穴を開けてください。シート間の丸穴ピッチは 49mm で共通となっています。

3 ヒーターを置く前に必ず、ホコズ・ゴミ等の清掃を行って下さい。下地のバリ・突起物は必ず除去して下さい。



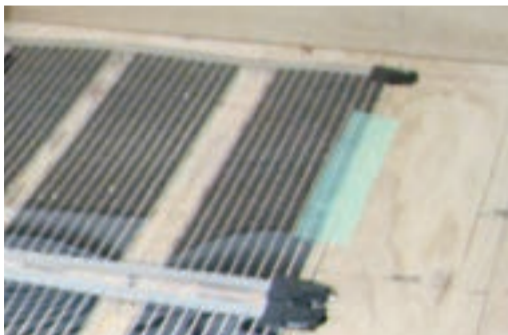
注意 ヒーター施工前の注意

釘・ビス等の頭は完全に埋没するまで打ち込んで下さい。木くず等細かいゴミまで丁寧に取り除いてください。

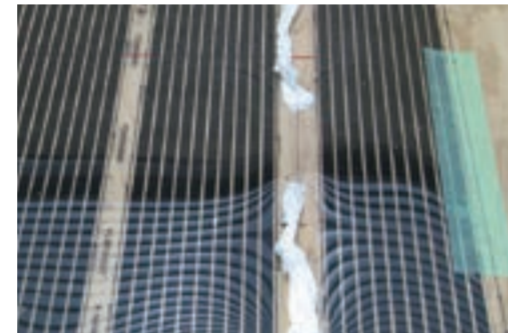
4 ヒーターを仮置きし、リード線を下へ落します。



養生テープ固定



5 根太上に接着剤を塗布する



釘打ち可能部分に釘を打ち、フローリングを固定します。



※ヒーターは、必ず養生テープ等で固定して下さい。(アルミテープでの固定は禁止です。) 上部・中央・下部又、ヒーター長さにより固定箇所を追加して下さい。

結束・配線処理・検査

6 リード線はテープなどで束ね、大引等に固定する。



7 リード線およびVVFの外皮を除去。電線を圧着スリーブに通す。



スリーブをつぶして圧着

結束後、絶縁テープを巻いて処理



※白・黒 両方の電線を同じように処理してください。 ※VVF ケーブル・接続ボックスは現場調達となります。

8 配線を床下に固定します。



接続ボックスを被せる。



9 絶縁抵抗検査



ヒーター導体と対地アース間の絶縁抵抗を測定して異常のない事を確認します。発熱体単体の絶縁抵抗値は 50MΩ以上。50MΩ未満の場合、絶縁不良がおきている可能性があります。

10 コントローラに1次側及びヒーター側のリード線を差し込んだ後、裏ボックスにコントローラを取り付けて壁に固定します。



※ヒーターは、必ず養生テープ等で固定して下さい。(アルミテープでの固定は禁止です。) 上部・中央・下部又、ヒーター長さにより固定箇所を追加して下さい。

11 9に同じ 絶縁抵抗検査

9に同じ 絶縁抵抗検査

12 電気を入れた後の検査

- ①負荷電流検査 電源回路にクランプメーターを入れて、電流値を測定し、定格どおりに流れていることを確認します。
- ②暖房確認検査
- ③全ての測定が終了し、正常であることを確認した後、実際に通電してヒーターが暖まることを確認します。

注意 床表面を暖かくするには必ず設定温度を確認してください。(液晶表示の左上の運転の文字が点滅していなければ通電しません。)

